

Ⅲ 災害発生時の保健活動

1 愛知県の災害医療提供体制

県は、医療に関する調整が円滑に実施できる体制の確保を図るため、愛知県保健医療調整本部（DMAT調整本部、医療調整本部、公衆衛生支援本部、DPAT調整本部）を設置する。保健師を所管する部署である県庁（医療計画課）は公衆衛生支援本部として活動する。

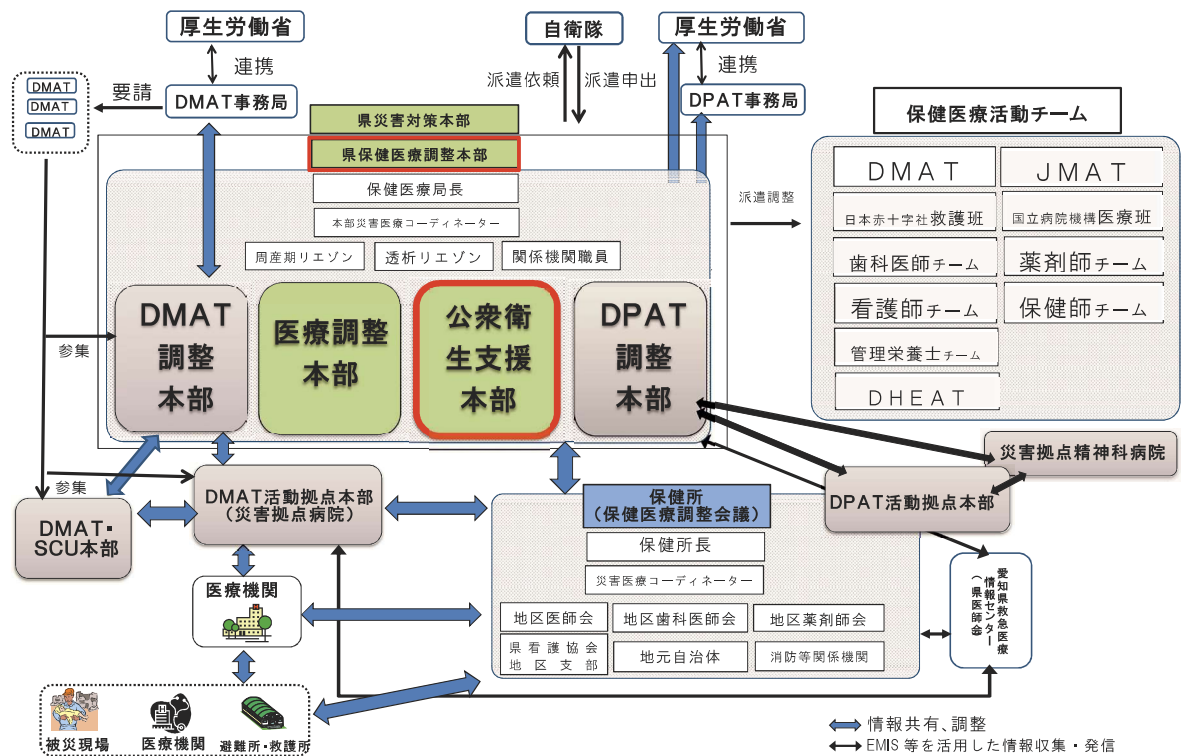


図9 災害保健医療体制図（急性期～亜急性期）

保健医療調整本部の体制

保健医療調整会議の体制

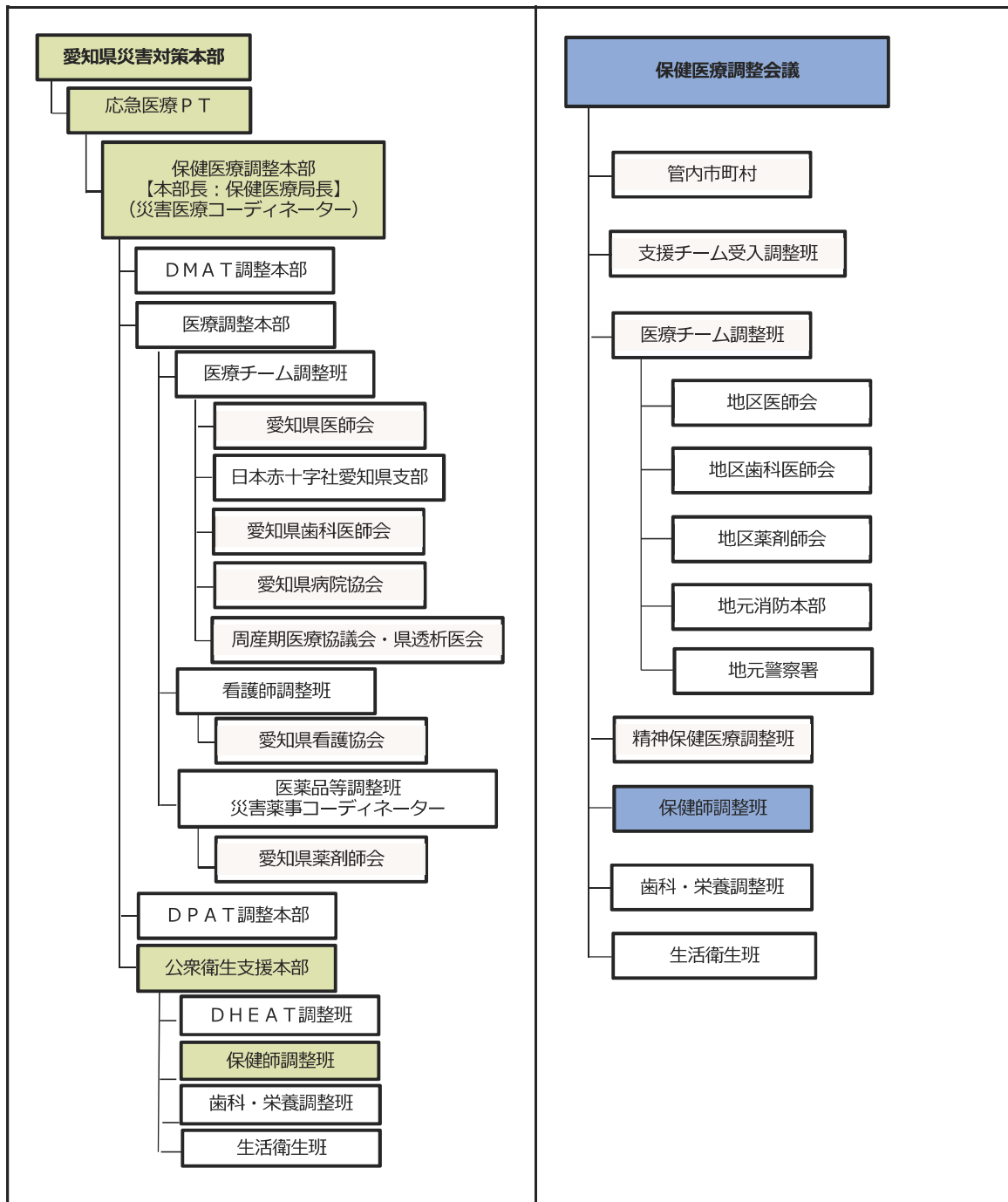


図 10 保健医療調整本部及び保健医療調整会議の体制

2 災害初動時の保健活動

「令和元年台風第 19 号等を踏まえた避難情報及び広域避難等のあり方について（最終とりまとめ）」では、災害発生のおそれの高まりに応じて、5段階に分類した警戒レベルごとに「行動を促す情報（避難指示等）」が示された（表 5）ことから、本マニュアルでは、風水害の被害を予測し早期に保健活動を開始できるよう「避難指示等発令時」の保健活動を追加した。また、フェーズごとにそれぞれの機関が展開する保健活動の概要を表 6 に示した。災害発生直後から復興に至るまでの全期間の活動概要について理解することで、想定される事態を予測し、予防的視点を持って保健活動ができるとよい。

なお、各自治体における発災直後における医療救護活動と保健活動の役割分担については、明確にしておく必要がある。例えば、被災市町村で救護所や避難所の設置が保健師の役割とされている場合であっても、保健師が常時その場所に留まって活動することによって、地域全体の健康状態や生活状況の分析や予防的な保健活動の重要性を損なうことがないようにしなければならない。

表5 警戒レベルと避難情報等

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報	行政の対応※
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保	緊急安全確保	
~~~~~<警戒レベル4までに必ず避難！>~~~~~				
<b>4</b>	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示	
<b>3</b>	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難	・避難所開設 ・要配慮者・避難行動要支援者の避難支援
<b>2</b>	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報（気象庁）	
<b>1</b>	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報（気象庁）	・職員の人員体制の調整 ・指揮命令系統の確認 ・活動するための資機材などの準備を開始
・地域住民だけでなく職員にとっても、このような災害モードに意識を切り替えることは困難であり、警戒態勢の宣言を行う人物や判断基準をあらかじめ定めておくことが有効※。 ・保健所から市町村にリエゾン（連絡調整員）が配置されるなど外部からのプッシュも効果があるため、都道府県や保健所は防災気象情報や災害対策本部との連携を図りながら市町村からの求めを待たずに働きかけることも重要※。				

※日本公衆衛生協会/全国保健師長会,災害時の保健活動推進マニュアル,令和2（2020）年3月

参考：内閣府,令和元年台風第19号等を踏まえた避難情報及び広域避難等のあり方について（最終とりまとめ）,令和2（2020）年12月24日、内閣府,避難勧告等に関するガイドライン,平成31（2019）年3月

注意：警戒レベル4の避難勧告と避難指示(緊急)を「避難指示」への見直し等は、災害対策基本法（昭和36年法律第223号）の改正が必要となることから、改正法（表5）が成立し、施行されるまでの間は、現行法に従った運用となる。

表6 フェーズごとの市町村・保健所・県庁（医療計画課）の保健活動の概要

各期	避難指示等発令時		フェーズ0		フェーズ1		
	発災前		発災後24時間以内		発災後72時間以内		
<b>重点活動</b>	準備体制の確立		初動体制の確立		避難所・地域の要配慮者に対する保健活動の開始 (生命・安全への支援)		
共通	I 初動体制の起動	災害時保健活動体制の確認	所属施設や設備の安全確保	災害時保健活動体制の起動			
	VI 職員の健康管理			危険箇所での活動への配慮	ミーティングの場の設置、休憩室の確保 心身のチェックと相談体制の確立	職員の適正配置とローテーション、休養の徹底	
市町村	II 情報収集・分析・発信	地域の被災状況等の情報収集及び保健所へ 庁内・保健所関係者の休日夜間連絡先確認	の報告、関係部署への情報発信				
	III 支援体制の整備		庁内関係者等の関係会議への参画				
			保健活動体制の準備	住民へ必要な情報発信			
				初動体制の確立と方針決定 (初期保健活動計画の策定)		初期保健活動計画の修正、見直し	
	IV 保健師の 応援派遣受け入れ		保健活動のために必要な物品保管場所確認	保健活動のために必要な物品の確保		保健所及び関係機関との連携 健康福祉二一三調査の検討と準備	
				保健所（保健医療調整会議）へ応援派遣		健師の要請	
	V 被災者への 健康支援活動			応援派遣保健師の活動計画の策定		応援派遣保健師の受け入れの体制整備	
			優先度の高い要配慮者の確認	優先度の高い要配慮者・避難行動要支援者の安否確認 (要配慮者対策・医療対策)			
				救護所の設置・運営に参画（医療対策） 避難所等への支援体制の検討（保健予防対策）		避難所及び自宅滞り住者への保健活動の 展開(保健予防対策)	
	保健所	II 情報収集・分析・発信	地域の被災状況等の情報収集 所内・県庁関係者の休日夜間連絡先確認		管内市町村の被災状況等の情報収集・分析・発信 所内・所外等の関係会議への参画 管内市町村が必要な情報を住民に発信できるように調整		
III 支援体制の整備			保健活動体制の準備	初動体制の確立と方針決定 (初期保健活動計画の策定)		初期保健活動計画の修正、見直し	
			保健活動のために必要な物品の保管場所の確認	保健活動のために必要な物品の確保		県庁（医療計画課）・管内関係課との連携 健康福祉二一三調査への支援	
IV 保健師の 応援派遣受け入れ				管内応援保健師の調整、県庁（医療計画課） 応援派遣計画の策定		への応援派遣保健師の要請	
						応援派遣保健師の受け入れの体制整備	
V 被災者への 健康支援活動			保健所が把握している要配慮者（災害時に支援が必要な者）の確認	保健所が把握している要配慮者（災害時に支援が必要な者）の安否確認			
				避難所等への支援体制の検討		専門相談機関としての健康相談窓口の設置・継続 避難所等への巡回健康相談体制の編成と検討	
県庁（医療計画課）		II 情報収集・分析・発信	県内の被災状況等の情報収集・分析・発信				
	III 支援体制の整備	庁内、厚生労働省の休日夜間連絡先確認	全庁的な会議への参画 厚生労働省へ被災地に関する情報提供				
		保健活動体制の準備	初動体制の確立と方針決定 (初期保健活動計画の策定)		初期保健活動計画の修正・見直し 県関係機関・局内関係課との連携 被災地保健活動の支援		
		保健活動のために必要な物品保管場所の確認	保健活動のために必要な物品の確保				
	IV 保健師の 応援派遣受け入れ			応援派遣保健師の調整 応援派遣計画の策定			
					応援派遣保健師の受け入れの体制整備		
V 被災者への 健康支援活動			保健所、市町村への健康支援活動の把握				

※避難指示等発令時：高齢者等避難、避難指示  
※保健活動が続くフェーズについては、起点フェーズの色とした。

フェーズ2	フェーズ3	フェーズ4	フェーズ5	
避難所対策が中心の時期	避難所から概ね応急仮設住宅入居までの期間	応急仮設住宅対策や新しいコミュニティづくり中心の時期	コミュニティの再構築と地域との融合	
避難所・地域の要配慮者に対する保健活動 (心身・生活の安定への支援)	応急仮設住宅入居・避難所・地域における保健活動 (日常生活への移行・生活の安定への支援)	あらたなコミュニティづくりをめざした保健活動 (人生・地域の再建への支援)		重点活動
				I 初動体制の起動
				VI 職員の健康管理
職員の適正配置とローテーション、休養の徹底 心的外傷後ストレス反応(PTSD)等のごころのケアに留意 地域の復旧状況等の情報収集及び保健所への報告、関係部署への情報発信				II 情報収集・分析・発信
庁内関係者等の関係会議への参画 住民へ必要な情報発信		地域の復興状況等の情報収集及び保健所への報告、関係部署への情報発信		
保健活動計画の修正・ロードマップ作成	保健活動の評価と保健活動計画の修正 通常業務への移行準備及び開始	通常業務の実施		III 支援体制の整備
保健所及び関係機関との連携 健康福祉二重調査の検討と準備 保健活動のために必要な物品の確保		市町村の保健活動体制の充実		
応援派遣保健師が行う保健活動の進行管理と調整	応援派遣保健師の活動の評価 応援派遣保健師がフォローしていたケースの引継ぎ			IV 保健師の応援派遣受け入れ
要配慮者等への家庭訪問や相談による健康状態の把握と支援 要配慮者の台帳整備及び継続支援		埋もれた自宅滞在者への保健活動	地域づくり支援	V 被災者への健康支援活動
避難所及び自宅滞在者への保健活動の展開(保健予防対策)	応急仮設住宅における保健活動の展開 心的外傷後ストレス障害(PTSD)等の被災者のごころのケアに留意			
				II 情報収集・分析・発信
管内市町村の被災状況等の情報収集・分析・発信 所内・所外等の関係会議への参画 管内市町村が必要な情報を住民に発信できるように調整				
保健活動計画の修正・ロードマップ作成	保健活動の評価と保健活動計画の修正 通常業務への移行準備及び開始	通常業務の実施		III 支援体制の整備
県庁(医療計画課)・管内関係課との連携 健康福祉二重調査への支援 保健活動のために必要な物品の確保		管内の保健活動方針及び体制の調整		
応援派遣保健師の受け入れ及び支援 応援派遣保健師が行う保健活動の進行管理と調整	応援派遣保健師の活動の評価 応援派遣保健師がフォローしていたケースの引継ぎ			IV 保健師の応援派遣受け入れ
保健所が把握している要配慮者への家庭訪問や相談による健康状態の把握と支援 要配慮者の継続支援				V 被災者への健康支援活動
専門相談機関としての健康相談窓口の設置・継続 避難所等への巡回健康相談体制の編成と検討	応急仮設住宅における保健活動の展開 心的外傷後ストレス障害(PTSD)等の被災者のごころのケアに留意			
県内の復旧状況等の情報収集・分析・発信		県内の復興状況等の情報収集・分析・発信		II 情報収集・分析・発信
全庁的な会議への参画 厚生労働省へ被災地に関する情報提供 保健活動計画の修正・ロードマップ作成 県関係機関・局内関係課との連携 被災地保健活動の支援 保健活動のために必要な物品の確保	災害に関連した会議、研修会の開催 被災地職員の雇用促進、国への要望	復興部署を担う関係機関との連携		III 支援体制の整備
応援派遣保健師の活動状況の把握と進行管理	応援派遣保健師の活動の評価 効果的な引き継ぎへの支援			IV 保健師の応援派遣受け入れ
保健所、市町村への健康支援活動の把握				V 被災者への健康支援活動

※市町村、保健所、県庁(医療計画課)詳細版はP 29~36



### 3 フェーズごとの市町村・保健所・県庁（医療計画課）の保健活動の実際

フェーズごとの市町村・保健所・県庁（医療計画課）の保健活動の概要（表6）では、フェーズごとに重点活動項目である「初動体制の起動」「情報収集・分析・発信」「支援体制の整備」「保健師の応援派遣受け入れ」「被災者への健康支援活動」「職員の健康管理」について、機関別の役割を併記することで、各機関が相互に連携、調整できるよう明記した。

市町村・保健所・県庁（医療計画課）の保健活動の実際を表7～9に示す。災害時の保健活動は、避難所、応急仮設住宅での健康課題に対して、想定される事態について予防的視点に立ち、環境整備や保健指導、健康相談、健康教育等を行う必要がある。また、要配慮者の安否確認と医療・福祉・介護サービスとの連携、自宅滞在者への家庭訪問、健康調査、感染症サーベイランス等多岐にわたる。発災直後から、フェーズに応じて円滑に保健活動を展開するためには、迅速な情報収集、課題分析、活動計画策定、応援派遣者を始め職員の人的配置、職員の健康管理等の体制づくりを欠かしてはならない。表7～9で示した「保健活動の実際」については、平常時から十分理解を深め、関係機関で共有し、避難指示等発令時からスムーズに実施できるようにしておくことが重要である。





(1) 市町村の保健活動の実際

表7 市町村の保健活動の実際

	避難指示等 発令時	フェーズ0	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	フェーズ4	フェーズ5
	発災前	発災後 24時間以内	発災後 72時間以内	避難所対策が 中心の時期	避難所から概ね応 急仮設住宅入居ま での期間	応急仮設住宅対策や 新しいコミュニティづくり中心の時期	コミュニティの再構築と 地域との融合
保健活動の概要	地域の被災状況等の情報収集を行い、要配慮者が災害に備えた行動をとることができるよう支援を行う。	地域の被災状況等の情報収集を行い、迅速に初動体制を確立し、要配慮者の安否確認を行う。	地域の被災状況等の情報収集を行い、引き続き要配慮者の安否確認及び避難所及び自宅滞在者への保健活動を開始する。	引き続き、避難所及び地域における要配慮者への保健活動の実践が行われる。(家庭訪問、巡回健康相談の実施)	日常生活移行支援のための応急仮設住宅及び地域における保健活動の実践が行われる。	応急仮設住宅において、精神保健活動に重点を置き新たなコミュニティづくりをめざしながら日常生活への支援を行うと共に、被災のショックや喪失のショックから住民が早く立ち上られるようなサポートシステム及びプログラムの展開をする。	
I 初動 体制 の 起 動	<b>所属施設や設備の安全確保</b>						
	<input type="checkbox"/> 活動拠点の場の設置						
	<input type="checkbox"/> 通信機器や電源の確保						
	<b>災害時保健活動体制の確認</b>						
	<input type="checkbox"/> 指示命令系統の確認						
	<input type="checkbox"/> 庁内や課内での保健師の役割分担を明確化(統括、補佐、派遣調整担当、スタッフ等)						
	<input type="checkbox"/> 防災計画、各種マニュアル、記録様式等の準備						
	<b>災害時保健活動体制の起動</b>						
	<input type="checkbox"/> 指示命令系統の確立						
	<input type="checkbox"/> 庁内保健師稼働状況の把握						
<input type="checkbox"/> 分散配置保健師の一括配置等の体制整備							
II 情 報 収 集 ・ 分 析 ・ 発 信	<b>地域の被災状況等の情報収集及び保健所(保健医療調整会議)への報告、関係部署への情報発信</b>						
	<b>地域の復旧状況等の情報収集及び保健所(保健医療調整会議)への報告、関係部署への情報発信</b>						
	<input type="checkbox"/> 避難情報発令の把握						
	<input type="checkbox"/> 気象情報等の収集と被害予測						
	<input type="checkbox"/> ハザードマップの確認等による災害被害の予測						
	<input type="checkbox"/> 被災情報の収集						
	<input type="checkbox"/> 災害の規模						
	<input type="checkbox"/> 被害状況(死者、負傷者、被害家屋、ライフライン等)						
	<input type="checkbox"/> 道路及び交通機関の運行状況						
	<input type="checkbox"/> 道路及び交通機関の整備状況						
	<input type="checkbox"/> 地域の整備状況						
	<input type="checkbox"/> 医療機関及び福祉施設等の稼働状況						
	<input type="checkbox"/> 避難所や救護所の設置状況						
	<input type="checkbox"/> 保健師稼働状況等						
	<input type="checkbox"/> 応急仮設住宅建設状況						
<input type="checkbox"/> 被災者への諸制度							
<input type="checkbox"/> 地域の再建状況							
<input type="checkbox"/> 地域のニーズ等							
<input type="checkbox"/> 必要に応じ情報収集のため保健師を現地に派遣(緊急対応や危険箇所での対応を想定し、原則2人体制)							
<b>庁内関係者等の関係会議への参画</b>							
<input type="checkbox"/> 市町村対策本部や庁内関係対策会議における情報収集・提供・共有、対策の検討							
<b>住民へ必要な情報発信</b>							
<input type="checkbox"/> 周知する情報の内容と伝達方法の検討(被災者へ早期に正確な情報を発信するための方法を検討・調整)							
<input type="checkbox"/> 医療機関稼働状況							
<input type="checkbox"/> 福祉施設への入居可能状況							
<input type="checkbox"/> 保健福祉サービスの実施状況							
<input type="checkbox"/> 生活面の制度等							
<input type="checkbox"/> 地域の再建計画等							
<b>庁内・保健所関係者の休日夜間連絡先確認</b>							
III 支 援 体 制 の 整 備	<b>【対策：通常業務の調整準備】</b>						
	<b>【対策：通常業務の調整、実施判断】</b>						
	<b>【対策：非常時優先業務の調整、実施判断】</b>						
	<b>【対策：非常時優先業務の調整】</b>						
	<b>【対策：通常業務再開に向けての調整】</b>						
	<b>【対策：通常業務の再開】</b>						
	<b>保健活動体制の準備</b>						
	<input type="checkbox"/> 起こりうる保健活動の予測						
	<input type="checkbox"/> 健康相談票等の準備						
	<b>初動体制の確立と方針決定(初期保健活動計画の策定)</b>						
<input type="checkbox"/> 通常業務の中止・延期等について決定(業務継続計画(BCP)の確認)							
<input type="checkbox"/> 初期保健活動計画策定							

Ⅲ 災害発生時の保健活動

表7 市町村の保健活動の実際

避難指示等 発令時	フェーズ0	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	フェーズ4	フェーズ5
発災前	発災後 24時間以内	発災後 72時間以内	避難所対策が 中心の時期	避難所から概ね応 急仮設住宅入居ま での期間	応急仮設住宅対策や 新しいコミュニティづくり中心の時期	コミュニティの再構築と 地域との融合
Ⅲ 支 援 体 制 の 整 備	<b>初期保健活動計画の修正、見直し</b>					
	<input type="checkbox"/> 新たな被災地情報から初期保健活動計画を修正					
	<b>保健活動計画の修正・ロードマップの作成</b>					
	<input type="checkbox"/> 中長期的な保健活動計画の立案（終了時期の検討を含む）					
	<b>保健活動の評価と保健活動計画の修正</b>					
	<input type="checkbox"/> 保健師の配置、応援派遣保健師の終了時期について再検討					
	<input type="checkbox"/> 保健活動について評価					
	<input type="checkbox"/> 保健所と市町村の役割分担の再検討					
	<input type="checkbox"/> 長期的な保健活動計画の立案					
	<input type="checkbox"/> 人員確保					
	<input type="checkbox"/> 必要な保健師数の判断、保健所（保健医療調整会議）へ市町村保健師稼働状況の報告と応援派遣要請					
	<input type="checkbox"/> 保健師の人員確保と配置の調整					
	<input type="checkbox"/> 保健所（保健医療調整会議）と市町村の役割調整					
	<b>通常業務への移行準備及び開始</b>					
	<input type="checkbox"/> 優先順位を考慮し、通常業務の準備					
	<b>通常業務の実施</b>					
	<input type="checkbox"/> 業務の優先を考慮し通常業務へ移行					
	<input type="checkbox"/> 保健医療福祉等関係機関と常に連携をとり、 地域再建支援に向けての施策を検討					
	<input type="checkbox"/> 保健・福祉施策等を一本化した総合的活動の展開					
	<b>保健所及び関係機関との連携</b>					
<input type="checkbox"/> 医療（救護）チーム、こころのケアチーム、薬剤師・栄養士等の公衆衛生チームとの調整及び連携						
<input type="checkbox"/> 関係機関との活動調整のためのミーティングの実施						
<input type="checkbox"/> 市町村の高齢者及び福祉関係課等との連携						
<input type="checkbox"/> 地域包括支援センター等との連携						
<input type="checkbox"/> 活動従事者間での調整のためのミーティングの実施						
<input type="checkbox"/> 医療・保健関係機関との連携						
<b>健康福祉ニーズ調査の検討と準備</b>						
<input type="checkbox"/> 被災地の健康福祉ニーズ調査について保健所と検討						
<input type="checkbox"/> 被災住民への健康福祉ニーズ調査の実施						
<input type="checkbox"/> 保健活動・健康福祉ニーズ調査等のデータの集約及び分析						
<input type="checkbox"/> 健康課題に対応した事業の実施						
<input type="checkbox"/> 市町村の活動方針の再検討						
<input type="checkbox"/> 市町村の保健活動のまとめの作成						
<b>保健活動のために必要な物品保管場所確認</b>						
<b>保健活動のために必要な物品の確保</b>						
<input type="checkbox"/> 活動のための予算計上						
<input type="checkbox"/> 活動のための物品等の準備						
<input type="checkbox"/> 活動のための物品等の補給						
Ⅳ 保 健 師 の 応 援 派 遣 受 け 入 れ	<b>【対策：保健医療チームの要請検討・判断】</b>					
	<b>保健所（保健医療調整会議）へ応援派遣保健師の要請</b>					
	<input type="checkbox"/> 応援派遣保健師の調整担当者の配置					
	<input type="checkbox"/> 被災状況や保健師稼働状況を把握し、市町村災害対策本部と協議し、保健師の応援派遣要請を調整					
	<input type="checkbox"/> 保健所（保健医療調整会議）へ応援派遣保健師の要請を依頼					
	<b>応援派遣保健師の受け入れの体制整備</b>					
	<input type="checkbox"/> 応援派遣保健師の調整担当窓口の明確化					
	<input type="checkbox"/> オリエンテーションの準備・実施・参加					
	<input type="checkbox"/> 地域情報関係資料の準備					
	<input type="checkbox"/> 応援派遣保健師の調整担当窓口の明確化					
<input type="checkbox"/> 活動拠点の確保						
<b>応援派遣保健師が行う保健活動の進行管理と調整</b>						
<input type="checkbox"/> ミーティングを実施または参加し、情報交換や課題の共有						
<input type="checkbox"/> 応援派遣保健師が把握した新たなニーズの集約及び対応を検討						
<input type="checkbox"/> 応援派遣保健師に生活に関する地域情報を提供						
<input type="checkbox"/> 中長期的な保健活動計画を踏まえて、応援派遣保健師の必要数と活動内容を市町村災害対策本部にて調整、終了時期の検討						
<b>【対策：保健医療活動チームの受援準備】</b>						
<b>応援派遣保健師の活動計画の策定</b>						
<input type="checkbox"/> 応援派遣保健師の業務内容の明確化						
<input type="checkbox"/> チーム数、配置先、期間、役割等の計画策定						
<b>応援派遣保健師の活動の評価</b>						
<input type="checkbox"/> 活動状況を把握・分析・評価						
<b>応援派遣保健師がフォローしていたケースの引継ぎ</b>						
<input type="checkbox"/> フォローが必要なケースについて、地区担当保健師への引継ぎを実施						



表7 市町村の保健活動の実際

	避難指示等 発令時	フェーズ0	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	フェーズ4	フェーズ5
	発災前	発災後 24時間以内	発災後 72時間以内	避難所対策が 中心の時期	避難所から概ね応 急仮設住宅入居ま での期間	応急仮設住宅対策や 新しいコミュニティづくり中心の時期	コミュニティの再構築と 地域との融合
	【対策：要配慮者支援体制の準備、避難支援】		【対策：保健医療対策の実施（要配慮者対策、医療対策、保健予防対策）】			【対策：地元自治体の支援体制の再構築】	
	優先度の高い要配慮者の確認						
	優先度の高い要配慮者・避難行動要支援者の安否確認（要配慮者対策・医療対策）						
	<input type="checkbox"/> 優先度の高い要配慮者（医療機器装着者や人工透析患者）への早期対応 要配慮者等への家庭訪問や相談による健康状態の把握と支援 要配慮者の名簿等整備及び継続支援						
	<input type="checkbox"/> 優先度の高い要配慮者の名簿等の準備 <input type="checkbox"/> 地域包括支援センター等関係機関との連携 <input type="checkbox"/> 福祉避難所設置可能場所の確認 <input type="checkbox"/> 保健、福祉、介護保険関連部署等と連携 <input type="checkbox"/> 医療機関、消防署等との連携による処遇調整						
被災者への健康支援活動						埋もれた自宅滞在者への保健活動	地域づくり支援
						<input type="checkbox"/> 要配慮者の安否確認と健康支援活動 <input type="checkbox"/> 見守りや安否確認の体制づくりへの推進 <input type="checkbox"/> 住民へ保健医療福祉及び生活情報の提供 <input type="checkbox"/> 新たな健康課題の発掘及び対応 <input type="checkbox"/> 新たなコミュニティづくりへの支援 <input type="checkbox"/> 要配慮者の継続支援	<input type="checkbox"/> 地域の自治組織、ボランティア、関係機関と連携した地域づくり支援 <input type="checkbox"/> 定期的な健康調査の実施 （特にこころのケアを中心としたアフターフォロー） <input type="checkbox"/> 二次的健康被害の悪化予防 <input type="checkbox"/> 住居移動に伴う新たな健康問題への支援 <input type="checkbox"/> 長期化する被災者の生活支援
	【対策：避難所支援の準備、避難者への健康管理】						
	<input type="checkbox"/> 避難所設置場所の確認 <input type="checkbox"/> 手洗い、防疫薬剤等衛生管理物品の管理 救護所の設置・運営に参画（医療対策） <input type="checkbox"/> DMATや救護活動班との連携 避難所等への支援体制の検討（保健予防対策） 避難所及び自宅滞在者への保健活動の展開（保健予防対策） <input type="checkbox"/> 避難者の健康状態の把握、処遇調整（保健師による保健福祉的視点でのトリアージ P52） <input type="checkbox"/> 生活環境の把握と支援 <input type="checkbox"/> 巡回健康相談の実施 <input type="checkbox"/> 精神面への支援 <input type="checkbox"/> 災害後ストレス反応への支援 <input type="checkbox"/> 疾病予防のための健康教育 <input type="checkbox"/> 被災者への保健医療福祉及び生活情報の提供 <input type="checkbox"/> 健康調査の実施及び支援 <input type="checkbox"/> 避難所運営部署との連携 <input type="checkbox"/> 避難所運営部署との情報交換と連携 <input type="checkbox"/> 避難所のプライバシーの確保 <input type="checkbox"/> 応急仮設住宅への移行の支援 <input type="checkbox"/> 復興住宅の建設を促進						
	応急仮設住宅における保健活動の展開 <input type="checkbox"/> 応急仮設住宅入居者の健康状態の把握 <input type="checkbox"/> 被災者同士の交流支援 心的外傷後ストレス障害（PTSD）等の被災者のこころのケアに留意						
	危険箇所での活動への配慮 <input type="checkbox"/> 被災地における危険箇所（がれき・浸水・土砂崩れ）を想定し、二次災害予防のための物品等の確保と対応 <input type="checkbox"/> 職員の配置について検討（原則2人体制） ミーティングの場の設置、休憩室の確保 <input type="checkbox"/> 職員間での定期的なミーティングの開催 <input type="checkbox"/> 24時間使える休憩コーナーの設置 心身のチェックと相談体制の確立 <input type="checkbox"/> 健康観察自己チェックシートの活用（P82） <input type="checkbox"/> 臨床心理士等専門職員による相談窓口設置 <input type="checkbox"/> 必要に応じ、早期受診の勧奨 職員の適正配置とローテーション、休養の徹底 心的外傷後ストレス反応(PTSD)等のこころのケアに留意						
	危険箇所での活動への配慮 <input type="checkbox"/> 被災地における危険箇所（がれき・浸水・土砂崩れ）を想定し、二次災害予防のための物品等の確保と対応 <input type="checkbox"/> 職員の配置について検討（原則2人体制） ミーティングの場の設置、休憩室の確保 <input type="checkbox"/> 職員間での定期的なミーティングの開催 <input type="checkbox"/> 24時間使える休憩コーナーの設置 心身のチェックと相談体制の確立 <input type="checkbox"/> 健康観察自己チェックシートの活用（P82） <input type="checkbox"/> 臨床心理士等専門職員による相談窓口設置 <input type="checkbox"/> 必要に応じ、早期受診の勧奨 職員の適正配置とローテーション、休養の徹底 心的外傷後ストレス反応(PTSD)等のこころのケアに留意						
	危険箇所での活動への配慮 <input type="checkbox"/> 被災地における危険箇所（がれき・浸水・土砂崩れ）を想定し、二次災害予防のための物品等の確保と対応 <input type="checkbox"/> 職員の配置について検討（原則2人体制） ミーティングの場の設置、休憩室の確保 <input type="checkbox"/> 職員間での定期的なミーティングの開催 <input type="checkbox"/> 24時間使える休憩コーナーの設置 心身のチェックと相談体制の確立 <input type="checkbox"/> 健康観察自己チェックシートの活用（P82） <input type="checkbox"/> 臨床心理士等専門職員による相談窓口設置 <input type="checkbox"/> 必要に応じ、早期受診の勧奨 職員の適正配置とローテーション、休養の徹底 心的外傷後ストレス反応(PTSD)等のこころのケアに留意						
	危険箇所での活動への配慮 <input type="checkbox"/> 被災地における危険箇所（がれき・浸水・土砂崩れ）を想定し、二次災害予防のための物品等の確保と対応 <input type="checkbox"/> 職員の配置について検討（原則2人体制） ミーティングの場の設置、休憩室の確保 <input type="checkbox"/> 職員間での定期的なミーティングの開催 <input type="checkbox"/> 24時間使える休憩コーナーの設置 心身のチェックと相談体制の確立 <input type="checkbox"/> 健康観察自己チェックシートの活用（P82） <input type="checkbox"/> 臨床心理士等専門職員による相談窓口設置 <input type="checkbox"/> 必要に応じ、早期受診の勧奨 職員の適正配置とローテーション、休養の徹底 心的外傷後ストレス反応(PTSD)等のこころのケアに留意						

【memo】住民の自主性、自立を支援する  
被災地自治体は、通常業務の再開に向けて、応援派遣終了に伴う引き継ぎ、地区診断の実施と事業の企画、人員確保、関係機関との連携、地域コミュニティの再生と創造が必要となる。また、地域住民の生活再建に向けた支援とともに、自立した日常生活の回復について支援する。

- 被災地住民の生活の安定への支援
  - 地域コミュニティの再生、創造
  - 応急仮設住宅から地域への円滑な移行
  - 地域の健康課題への対応と事業や必要なサービスの企画
- 関係機関との連携とソーシャルキャピタルの醸成
  - 保健・福祉関連諸サービスの再建と連携強化
  - 地域住民を巻き込んだ新たなソーシャルキャピタルの創造と醸成
  - 関係機関との課題の共有
- 県、保健所、関係市町村との災害時の保健活動のまとめと評価

(2) 保健所の保健活動の実際

表8 保健所の保健活動の実際

	避難指示等 発令時	フェーズ0	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	フェーズ4
	発災前	発災後 24時間以内	発災後 72時間以内	避難所対策が 中心の時期	避難所から概ね応急仮 設住宅入居までの期間	応急仮設住宅対策や 新しいコミュニティづくり中心の時期
保健活動の概要	地域の被災状況等の情報収集を行い、要配慮者が災害に備えた行動をとることができるよう支援を行う。	地域被災状況等の情報収集を行い、迅速に初動体制を確立し、要配慮者の安否確認を行う。	地域の被災状況等の情報収集を行い、引き続き配慮者の安否確認を行う。保健所等における健康相談窓口の開設を検討する。	引き続き、避難所及び地域における要配慮者への保健活動の実践が行われる。	日常生活移行支援のための応急仮設住宅及び地域における保健活動の実践が行われる。	応急仮設住宅において、精神保健活動に重点を置き新たなコミュニティづくりをめざしながら日常生活への支援を行うと共に、被災のショックや喪失のショックから住民が早く立ち上げられるようなサポートシステム及びプログラムの展開をする。
I 初動体制の起動	<b>所属施設や設備の安全確保</b>					
	<input type="checkbox"/> 活動拠点の場の設置					
	<input type="checkbox"/> 通信機器や電源の確保					
	<b>災害時保健活動体制の確認</b>					
	<input type="checkbox"/> 指示命令系統の確認					
II 情報収集・分析・発信	<b>災害時保健活動体制の起動</b>					
	<input type="checkbox"/> 指示命令系統の確立					
	<input type="checkbox"/> 所内や課内での保健師の役割分担を明確化（統括、補佐、派遣調整担当、スタッフ等）					
	<input type="checkbox"/> 管内市町村の保健師稼働状況把握					
	<input type="checkbox"/> 防災計画、各種マニュアル、記録様式等の準備					
II 情報収集・分析・発信	<b>地域の被災状況等の情報収集</b>					
	<input type="checkbox"/> 避難情報発令の把握					
	<input type="checkbox"/> 気象情報等の収集と被害予測					
	<input type="checkbox"/> 市町村の災害対応状況把握					
	<b>管内市町村の被災状況等の情報収集・分析・発信</b>					
	<input type="checkbox"/> 災害の規模					
	<input type="checkbox"/> 被害状況（死者、負傷者、被害家屋、ライフライン等）					
	<input type="checkbox"/> 道路及び交通機関の運行状況				<input type="checkbox"/> 道路及び交通機関の整備状況	
	<input type="checkbox"/> 地域の整備状況					
	<input type="checkbox"/> 医療機関及び福祉施設等の稼働状況					
	<input type="checkbox"/> 医療機関情報の入力（EMIS）					
	<input type="checkbox"/> 医療機関稼働状況					
	<input type="checkbox"/> 避難所や救護所の設置状況					
	<input type="checkbox"/> 保健師稼働状況等					
	<input type="checkbox"/> 応急仮設住宅建設状況					
	<input type="checkbox"/> 被災者への諸制度					
	<input type="checkbox"/> 地域の再建状況					
	<input type="checkbox"/> 地域のニーズ等					
	<input type="checkbox"/> 情報収集のため保健師を現地に派遣					
	管内市町村と連絡が不可能な場合は、早急に現地の情報を収集する（緊急対応や危険箇所での対応を想定し、原則2人体制）					
<input type="checkbox"/> 状況に応じて、情報収集のため保健師を現地に派遣						
<b>所内・所外等の関係会議への参画</b>						
<input type="checkbox"/> 保健医療調整会議等における情報収集・提供・共有、対策の検討						
<input type="checkbox"/> 災害医療コーディネーターとの連携						
<b>管内市町村が必要な情報を住民に発信できるように調整</b>						
<input type="checkbox"/> 周知する情報の判断と方法の検討：被災者へ早期に正確な情報を発信するための方法を検討・調整						
<input type="checkbox"/> 医療機関稼働状況						
<input type="checkbox"/> 福祉施設への入居可能状況						
<input type="checkbox"/> 保健福祉サービスの実施状況						
<input type="checkbox"/> 生活面の制度等						
<input type="checkbox"/> 地域の再建計画等						
<b>所内・県庁関係者の休日夜間連絡先確認</b>						

表8 保健所の保健活動の実際

避難指示等 発令時	フェーズ0	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	フェーズ4
発災前	発災後 24時間以内	発災後 72時間以内	避難所対策が 中心の時期	避難所から概ね応急仮 設住宅入居までの期間	応急仮設住宅対策や 新しいコミュニティづくり中心の時期
Ⅲ 支 援 体 制 の 整 備	<b>【対策：保健活動体制の準備】</b>				
	<b>保健活動体制の準備</b>				
	<input type="checkbox"/> 所内保健師活動体制準備				
	<input type="checkbox"/> 被災市町村支援体制整備				
	<input type="checkbox"/> 医療機器装着難病患者等の名簿確認				
	<input type="checkbox"/> 起こりうる保健活動の予測				
	<input type="checkbox"/> 管内市町村と情報共有・連携				
	<b>【対策：通常業務の調整、実施判断】</b>				
	<b>【対策：非常時優先業務の調整、実施判断】</b>				
	<b>初動体制の確立と方針決定（初期保健活動計画の策定）</b>				
	<input type="checkbox"/> 通常業務の中止・延期等について決定（業務継続計画（BCP）の確認）				
	<input type="checkbox"/> 人員確保と調整				
	<input type="checkbox"/> 初期保健活動計画策定				
	<b>初期保健活動計画の修正、見直し</b>				
	<input type="checkbox"/> 管内で人員調整、県庁医療計画課（保健医療調整本部）へ保健所及び市町村保健師稼働状況の報告と応援要請				
	<input type="checkbox"/> 管内市町村の活動方針確認と市町村との役割調整				
	<b>保健活動計画の修正・ロードマップの作成</b>				
	<input type="checkbox"/> 新たな被災地情報から初期保健活動計画を修正				
	<input type="checkbox"/> 中長期的な保健活動計画の立案（終了時期の検討を含む）				
	<b>【対策：保健所業務の再開】</b>				
<b>保健活動の評価と保健活動計画の修正</b>					
<input type="checkbox"/> 保健師の配置、応援派遣保健師の終了時期について再検討					
<input type="checkbox"/> 保健活動について評価					
<input type="checkbox"/> 長期的な保健活動計画の立案					
<b>通常業務への移行準備及び開始</b>					
<input type="checkbox"/> 優先順位を考慮し、通常業務の準備					
<input type="checkbox"/> 市町村の活動方針再確認と必要に応じ、市町村との役割分担の再検討					
<b>【対策：通常業務の再開】</b>					
<b>通常業務の実施</b>					
<input type="checkbox"/> 業務の優先を考慮し通常業務へ移行					
<input type="checkbox"/> 地域再建に向けて保健医療福祉等関係機関との連携					
<input type="checkbox"/> 保健・福祉施策等を一本化した総合的活動の展開					
<b>県庁医療計画課（保健医療調整本部）・管内関係課との連携</b>					
<input type="checkbox"/> 関係機関との連携について市町村の相談に応じる。					
<input type="checkbox"/> 市町村の高齢者及び福祉関係課等との連携					
<input type="checkbox"/> 医療（救護）チーム、こころのケアチーム、薬剤師・栄養士等の公衆衛生チームとの調整及び連携					
<input type="checkbox"/> 活動従事者間での調整のためのミーティングの実施					
<b>管内の保健活動方針及び体制の調整</b>					
<b>健康福祉ニーズ調査への支援</b>					
<input type="checkbox"/> 市町村と被災地の健康福祉ニーズ調査について検討					
<input type="checkbox"/> 健康福祉ニーズ調査の集約及び分析					
<input type="checkbox"/> 管内の保健活動の集約・分析（被災地保健活動・健康福祉ニーズ調査等のデータの集約及び分析）					
<input type="checkbox"/> 健康課題への対応の検討					
<input type="checkbox"/> 管内の保健活動のまとめの作成					
<b>保健活動のために必要な物品保管場所の確認</b>					
<b>保健活動のために必要な物品の確保</b>					
<input type="checkbox"/> 活動のための予算計上					
<input type="checkbox"/> 活動のための物品等の準備					
<input type="checkbox"/> 活動のための物品等の補給					
Ⅳ	<b>管内応援保健師の調整、県庁医療計画課（保健医療調整本部）へ応援派遣保健師の要請</b>				
	<input type="checkbox"/> 応援派遣保健師の調整担当者の配置				
	<input type="checkbox"/> 管内の被災状況や保健師稼働状況及び保健師要請状況を把握				
	<input type="checkbox"/> 県庁医療計画課（保健医療調整本部）へ応援派遣保健師要請を依頼				
	<input type="checkbox"/> 管内保健師の人員等について、保健所（保健医療調整会議）への報告と医療（救護）チーム等の派遣状況等情報共有				
<b>応援派遣計画の策定</b>					
<input type="checkbox"/> 応援派遣保健師の業務内容の明確化					
<input type="checkbox"/> チーム数、配置先、期間、役割等の計画策定					

表8 保健所の保健活動の実際

	避難指示等 発令時	フェーズ0	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	フェーズ4
	発災前	発災後 24時間以内	発災後 72時間以内	避難所対策が 中心の時期	避難所から概ね応急仮 設住宅入居までの期間	応急仮設住宅対策や 新しいコミュニティづくり中心の時期
IV 保健師の 応援派遣 受け入れ			<b>応援派遣保健師の受け入れの体制整備</b>			
			<b>応援派遣保健師の受け入れ及び支援</b>			
			<input type="checkbox"/> リインフォの準備・実施			
			<input type="checkbox"/> 地域情報関係資料の準備			
			<input type="checkbox"/> 応援派遣保健師の調整担当窓口の明確化			
			<input type="checkbox"/> 活動拠点の準備			
			<b>応援派遣保健師が行う保健活動の進行管理と調整</b>			
			<input type="checkbox"/> ミーティングを実施し、情報交換や課題の共有			
			<input type="checkbox"/> 応援派遣保健師が把握した新たなニーズの集約及び検討			
			<input type="checkbox"/> 応援派遣保健師に生活に関する地域情報を提供			
		<input type="checkbox"/> 中長期的な保健活動計画を踏まえて、応援派遣保健師の必要数と活動内容について保健医療調整会議と連携調整及び終了時期の検討				
			<b>応援派遣保健師の活動の評価</b>			
			<input type="checkbox"/> 活動状況を把握・分析・評価			
			<b>応援派遣保健師がフォローしていたケースの引継ぎ</b>			
			<input type="checkbox"/> フォローが必要なケースについて、地区担当保健師への引継ぎを実施			
V 被災者への 健康支援 活動			<b>【対策：医療機器装着難病患者等の要配慮者の安否確認】</b>			
			<b>【対策：保健医療対策の実施（医療対策、保健予防対策、生活環境衛生対策）】</b>			
			<b>【対策：救護センターの設置、医療救護班の派遣要請】</b>			
			<b>保健所が把握している要配慮者（災害時に支援が必要な者）の確認</b>			
			<input type="checkbox"/> 保健所が把握している要配慮者（災害時に支援が必要な者）名簿の確認			
			<input type="checkbox"/> 保健所が把握している要配慮者（災害時に支援が必要な者：医療機器使用者等）の災害の備えについて確認			
			<b>保健所が把握している要配慮者（災害時に支援が必要な者）の安否確認</b>			
			<input type="checkbox"/> 人工呼吸器、在宅酸素等医療機器使用中の在宅療養者等を優先し早期対応と処遇調整（市町村と連携した対応）			
			<input type="checkbox"/> 人工呼吸器使用中の在宅療養者等の被害状況について、本庁関係課へ連絡			
			<input type="checkbox"/> 難病患者・精神患者・長期療養児等の安否確認と処遇調整（市町村と連携した対応）			
			<b>保健所が把握している要配慮者（災害時に支援が必要な者）への家庭訪問や相談による健康状態の把握と支援</b>			
			<input type="checkbox"/> 難病患者・精神患者・結核患者・長期療養児等への支援（市町村と連携した対応）			
			<b>保健所が把握している要配慮者（災害時に支援が必要な者）の継続支援</b>			
			<b>避難所等への支援体制の検討</b>			
			<input type="checkbox"/> 市町村の被災状況、避難所及び救護所の設置状況、被災地の健康ニーズ、保健師稼働状況等の情報から支援体制について検討			
		<b>専門相談機関としての健康相談窓口の設置・継続</b>				
		<input type="checkbox"/> 保健所の専門職（精神保健福祉相談員、管理栄養士、歯科衛生士等）と協議し、対応方針決定				
		<input type="checkbox"/> 市町村の健康相談窓口の支援体制について検討・支援				
		<b>避難所等への巡回健康相談体制の編成と検討</b>				
		<input type="checkbox"/> 市町村の状況に応じて相談体制を編成（実施方法等を市町村と検討）				
			<b>応急仮設住宅における保健活動の展開</b>			
			<input type="checkbox"/> 市町村と相談し、応急仮設住宅入居者の健康状態把握のための検討及び準備			
			<input type="checkbox"/> 市町村の状況に応じて健康調査等実施及び把握後の支援			
			<b>心的外傷後ストレス障害（PTSD）等の被災者のこころのケアに留意</b>			
VI 職員の 健康管理			<b>ミーティングの場の設置、休憩室の確保</b>			
			<input type="checkbox"/> 職員間での定期的なミーティングの開催			
			<input type="checkbox"/> 24時間使える休憩コーナーの設置			
			<b>心身のチェックと相談体制の確立</b>			
			<input type="checkbox"/> 健康観察自己チェックシートの活用（P82）			
			<input type="checkbox"/> 臨床心理士等専門職による相談窓口設置			
			<input type="checkbox"/> 必要に応じ、早期受診の勧奨			
		<b>危険箇所での活動への配慮</b>				
		<input type="checkbox"/> 被災地における危険箇所（がれき・浸水・土砂崩れ）を想定し、二次災害予防のための物品等の確保と対応				
		<input type="checkbox"/> 職員の配置について検討（原則2人体制）				
		<b>職員の適正配置とローテーション、休養の徹底</b>				
		<b>心的外傷後ストレス反応(PTSD)等のこころのケアに留意</b>				

【memo】 マスコミ対応、個人情報の保護  
被災地には、テレビ、新聞報道関係等マスコミ取材、ボランティア団体が多く出入りする。正確な情報を発信するとともに被災者のプライバシー保護に努める。

1. マスコミ対応  
(1) 管理監督者又は責任者による対応窓口の一本化  
(2) 関係部署と連携し、マスコミ取材による住民不安への対応  
(3) 地域情報伝達のためのマスコミの有効活用

2. 必要な関係者との情報共有と個人情報の保護  
(1) ボランティア、NPO法人、マスコミ関係者等への情報の取扱いへの注意



(3) 県庁（医療計画課）の保健活動の実際

表9 県庁（医療計画課）の保健活動の実際

	避難指示等 発令時	フェーズ0	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	フェーズ4
	発災前	発災後 24時間以内	発災後 72時間以内	避難所対策が 中心の時期	避難所から概ね応急仮 設住宅入居までの期間	応急仮設住宅対策や 新しいコミュニティづくり中心の時期
保健活動の概要	県内の被災状況等の情報収集を行い、災害発生時に迅速に初動体制が確立できるよう準備を行う。	県内の被災状況等や被災地のニーズ等の情報収集を行い、被災地において迅速に初動体制が確立できるよう人員、予算等の確保をする。	県内の被災状況等や被災地のニーズ等の情報収集を行い、必要な人員の確保と調整を行い、被災地の保健活動を支援する。	引き続き、関係機関等との連携を強化し、必要な人員の確保と調整を行い、被災地の保健活動の支援を行う。関係者との協議により保健活動の全体を評価し、中長期的な計画策定を行う。	引き続き、被災地で保健活動に従事する保健師（応援派遣保健師を含む。）の支援を行う。	被災地において、新たなコミュニティづくりをめざした保健活動が行われるよう、地域の総合的な健康生活支援対策の強化を目標に進める。
I 初動体制の起動	<b>所属施設や設備の安全確保</b>					
	<input type="checkbox"/> 活動拠点の場の設置					
	<input type="checkbox"/> 通信機器や電源の確保					
	<b>災害時保健活動体制の確認</b>					
	<input type="checkbox"/> 指示命令系統の確認					
II 情報収集・分析・発信	<b>県内の被災状況等の情報収集・分析・発信</b>					
				<b>県内の復旧状況等の情報収集・分析・発信</b>		<b>県内の復興状況等の情報収集・分析・発信</b>
	<input type="checkbox"/> 避難情報発令の把握					
	<input type="checkbox"/> 気象情報等の収集と被害予測					
	<input type="checkbox"/> 被災地域の災害対応状況把握					
III 支援体制の整備	<input type="checkbox"/> 災害の規模					
	<input type="checkbox"/> 被害状況（死者、負傷者、被害家屋、ライフライン等）					
	<input type="checkbox"/> 道路及び交通機関の運行状況			<input type="checkbox"/> 道路及び交通機関の整備状況		
	<input type="checkbox"/> 医療機関及び福祉施設等の稼働状況			<input type="checkbox"/> 避難所の設置状況		
	<input type="checkbox"/> 保健師稼働状況等			<input type="checkbox"/> 応急仮設住宅建設状況		
	<input type="checkbox"/> 県災害対策本部、局内関係課等への報告と情報収集					
	<input type="checkbox"/> 保健所、市町村からの情報収集と県内広域情報の提供					
	<input type="checkbox"/> 状況に応じて、情報収集のため保健師を現地に派遣					
	<b>全庁的な会議への参画</b>					
	<input type="checkbox"/> 県災害対策本部や保健医療調整本部、局内関係会議に参画し情報収集・提供・共有、対策の検討					
<input type="checkbox"/> 災害医療コーディネーターとの連携						
<b>庁内、厚生労働省の休日夜間連絡先確認</b>						
<b>厚生労働省へ被災地に関する情報提供</b>						
<input type="checkbox"/> 被災地に関する情報の内容：被害状況、保健師稼働状況等						
<input type="checkbox"/> 被災地に関する情報の内容：復旧状況、保健師稼働状況等						
III 支援体制の整備	<b>災害時保健活動体制の確認</b>					
	<input type="checkbox"/> 業務継続計画（BCP）の確認					
	<b>初動体制の確立と方針決定（初期保健活動計画の策定）</b>					
	<input type="checkbox"/> 通常業務の中止・延期等について決定（業務継続計画（BCP）の確認）					
	<input type="checkbox"/> 初期保健活動計画の策定					
	<b>初期保健活動計画の修正・見直し</b>					
	<input type="checkbox"/> 新たな情報から初期保健活動計画を修正・見直し					
	<b>保健活動計画の修正・ロードマップの作成</b>					
	<input type="checkbox"/> 中長期的な保健活動計画の立案（終了時期の検討も含む）					
	<b>保健活動の評価と保健活動計画の修正</b>					
<input type="checkbox"/> 保健活動について評価						
<input type="checkbox"/> 保健師の配置、応援派遣保健師の終了時期について再検討						
<input type="checkbox"/> 保健師の人員確保と配置調整						
<input type="checkbox"/> 外部からの支援の要否決定（県内で応援派遣体制、厚生労働省や災害協定自治体への保健師要請）						
<input type="checkbox"/> 新たな被災地情報から初期保健活動計画の策定						
<input type="checkbox"/> 長期的な保健活動計画の立案						

Ⅲ 災害発生時の保健活動

表9 県庁（医療計画課）の保健活動の実況

	避難指示等 発令時	フェーズ0	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	フェーズ4
	発災前	発災後 24時間以内	発災後 72時間以内	避難所対策が 中心の時期	避難所から概ね応急仮 設住宅入居までの期間	応急仮設住宅対策や 新しいコミュニティづくり中心の時期
Ⅲ 支 援 体 制 の 整 備			<b>県関係機関・局内関係課との連携</b>			
			<input type="checkbox"/> 医療（救護）チーム、こころのケアチーム、薬剤師・管理栄養士等の公衆衛生チームとの調整及び連携			
			<b>被災地保健活動の支援</b>			
			<input type="checkbox"/> 被災地視察			
			<input type="checkbox"/> 保健活動の集約・分析（被災地保健活動・健康福祉ニーズ調査等のデータの集約及び分析）			
			<input type="checkbox"/> 健康課題への対応の検討			
						<input type="checkbox"/> 保健活動のまとめの作成
			<b>保健活動のために必要な物品保管場所確認</b>			
			<b>保健活動のために必要な物品の確保</b>			
			<input type="checkbox"/> 活動のための予算計上			
		<input type="checkbox"/> 活動のための物品等の準備				
			<input type="checkbox"/> 活動のための物品等の補給			
			<b>災害に関連した会議、研修会の開催</b>			
			<b>被災地職員の雇用促進、国への要望</b>			
					<b>復興部署を担う関係機関との連携</b>	
Ⅳ 保 健 師 の 応 援 派 遣 受 け 入 れ		<b>応援派遣保健師の調整</b>				
		<input type="checkbox"/> 応援派遣保健師の調整担当者の配置				
		<input type="checkbox"/> 県内の被災状況や保健師稼働状況、応援派遣保健師の要請状況を把握				
		<input type="checkbox"/> 県内で保健師を調整し保健所（保健医療調整会議）へ指示				
		<input type="checkbox"/> 厚生労働省や災害協定自治体等への保健師の応援派遣要請を判断し、局内及び県災害対策本部と協議し要請				
			<input type="checkbox"/> 厚生労働省や災害協定自治体との応援派遣保健師についての連絡及び調整			
			<input type="checkbox"/> 保健医療調整本部に応援派遣要請について報告し、連絡調整			
			<input type="checkbox"/> 協定に基づく手続き、予算措置等の事務手続き			
		<b>応援派遣計画の策定</b>				
		<input type="checkbox"/> 応援派遣保健師の業務内容の明確化				
		<input type="checkbox"/> チーム数、配置先、期間、役割等の計画策定				
		<b>応援派遣保健師の受け入れの体制整備</b>				
		<input type="checkbox"/> 応援派遣保健師の勤務場所の決定				
		<input type="checkbox"/> 応援派遣保健師の業務内容の明確化				
		<input type="checkbox"/> 応援派遣保健師の派遣元へ被災地情報の提供				
	<input type="checkbox"/> 受け入れ保健所へ活動拠点の確保を依頼					
	<b>応援派遣保健師の活動状況の把握と進行管理</b>					
	<input type="checkbox"/> 中長期的な保健活動計画を踏まえて、応援派遣保健師の必要数と活動内容について保健医療調整本部と調整					
				<input type="checkbox"/> 終了時期の検討		
			<input type="checkbox"/> 派遣元自治体との保健師の調整			
	<b>応援派遣保健師の活動の評価</b>					
	<input type="checkbox"/> 活動状況を把握・分析・評価					
	<input type="checkbox"/> 調査・研究等への積極的な支援					
	<input type="checkbox"/> 被災地における保健医療福祉活動のまとめと検証					
	<b>効果的な引き継ぎへの支援</b>					
	<input type="checkbox"/> 引き継ぎ方法の検討及び提示					
V	<b>保健所、市町村への健康支援活動の把握</b>					
	<input type="checkbox"/> 保健所、市町村の被災者支援状況の把握					
Ⅵ 職 員 の 健 康 管 理	<b>ミーティングの場の設置、休憩室の確保</b>					
	<input type="checkbox"/> 職員間での定期的なミーティングの開催					
	<input type="checkbox"/> 24時間使える休憩コーナーの設置					
	<b>心身のチェックと相談体制の確立</b>					
	<input type="checkbox"/> 健康観察自己チェックシートの活用（P82）					
	<input type="checkbox"/> 臨床心理士等専門職員による相談窓口設置					
	<input type="checkbox"/> 必要に応じ、早期受診の勧奨					
	<b>危険箇所での活動への配慮</b>					
	<input type="checkbox"/> 被災地における危険箇所（がれき・浸水・土砂崩れ）を想定し、二次災害予防のための物品等の確保と対応					
	<input type="checkbox"/> 職員の配置について検討（原則2人体制）					
<b>職員の適正配置とローテーション、休養の徹底</b>						
<b>心的外傷後ストレス反応(PTSD)等のこころのケアに留意</b>						

Ⅲ